

第93回キネマ旬報ベスト・テン（文化映画）／第37回日本映画復興奨励賞
受賞作品『アイたちの学校』
高監督の最新ドキュメンタリー

『ワタシたちハニンゲンダ！』

上映会・対談会

2022年8月1日（月）16：00～（3時間程度）

大阪弁護士会館2階ホール東側

参加
無料 要事前
予約



映画情報
はこちら→



映画HP



予告編

 大阪弁護士会
Osaka Bar Association since 1880

WATASHITACHIWA NINGENDA!

【背景事情】

戦前及びサンフランシスコ

平和条約の発効まで、日本

(いわゆる「内地」) 在住の台湾出身

者及び朝鮮半島出身者(いわゆる「外地戸籍」

の人々)は、形式的には日本人、すなわち、日本国籍所持

とされていながら、実質的には他の民族として差別され、抑圧され、

治安対策の対象として管理された。

そして、平和条約発効と同時に、彼ら彼女らは、「外国人」と位置付けられ、入管

制度によって管理・抑圧された。

この民族差別の歴史を、日本の国も社会も総括せずに引き継いでいる。

その差別体質は、戦後入管体制の中にも脈々と息づいている。

在日の人々を、そして、後にはニューカマーといわれる人々を、治安対策の対象とし、徹底して管理・抑圧するという入管体制が続いている。

ドキュメンタリー映画鑑賞と監督&弁護士の対談を通じて、これからの日本の在り方、そして真の在日外国人の人権について、一緒に考えませんか。

登壇者

【当日のスケジュール】

15:30～ 開場予定

16:00～ 開会
監督舞台挨拶
上映(114分)

18:00～ 対談



高賛侑監督



空野佳弘弁護士



中井雅人弁護士

【監督のプロフィール】

1988年より月刊誌『ミレ(未来)』編集長を経て、現在、ノンフィクション作家。テレビ・ラジオ報道番組のコメントーター出演、新聞・雑誌の原稿執筆多数。「自由ジャーナリストクラブ」理事。部落解放文学賞(記録文学部門)等受賞。主な映像作品に『スモーキーマウンテンの学校』、『ウリハッキョの歩み』『アイたちの学校』など。著書に、『アメリカ・コリアタウン』(社会評論社)、『国際化時代の民族教育』(東方出版)、『異郷暮らし』(毎日新聞社)、『ルポ 在日外国人』(集英社新書)他多数。



～参加申込について～

① インターネットでの申込み(新着・イベント情報から)

<https://www.osakaben.or.jp>

申込みQRコード
こちら→



② FAXでの申込み

必要事項をご記入のうえ、FAX番号 06-6364-7477 へお送りください(送付状不要)。

必要事項: 参加人数/代表者氏名/代表者連絡先TEL/代表者メールアドレス

※ 提供いただいた個人情報は、大阪弁護士会のプライバシーポリシーに従い厳重に管理し、参加人数把握のために使用いたします。また、個人情報は、本イベント終了後、直ちに破棄・消去いたします。

※ 定員に達し、ご参加いただけない場合は、個別にご連絡いたします。

※ お席に余裕がある場合、当日のご参加も可能ですが、できるだけ事前のお申込みに協力ください。

【問合せ先】大阪弁護士会 人権擁護委員会(担当 武田) TEL 06-6364-1227